

2016.5.7

2016年度・日本フンボルト協会東北支部総会

日本フンボルト協会東北支部長

木村 理 (山形大学医学部教授)

1 開催日時

2016 (平成28) 年5月7日 (土曜日) 14:30~18:00 (懇親会を含む)

2 開催場所

東北大学片平キャンパス さくらホール

(仙台市青葉区片平2丁目1-1・地下鉄東西線一番町駅から徒歩約9分)

3 次第

第1部 支部総会 (14:30~15:15)

(1) 支部長挨拶

木村 理 (山形大学医学部教授)

(2) 支部総会の活動について一経過説明と今後の方針

稲葉 馨 (東北大学大学院法学研究科教授・前支部長)

【経緯】1988年 東日本フンボルト協会 設立

2002年9月28日 東北支部・総会 (支部長交替)

2013年6月29日 東・西協会の統合、日本フンボルト協会発足

2015年6月13日 第3回総会

①支部長交替 (稲葉理事⇒木村理事)

②新たに支部推薦理事2名を選任

(3) 支部会則の制定

説明：稲葉馨 (東北大学教授)

(4) 支部役員 (支部長・副支部長・幹事) の選任

【参考】現支部長 木村 理 (山形大学医学部教授)

支部推薦理事 須田 利美 (東北大学電子光物理学研究センター教授)

田所 諭 (東北大学大学院情報科学研究科教授)

山内 英生 (国立病院機構仙台医療センター名誉院長)

第2部 記念講演 (15:15~16:05)

「災害ロボティクスの挑戦」

田所 諭 氏 (東北大学大学院情報科学研究科教授)

第3部 懇親会 (16:10~18:00)

会費：4000円程度 (さくらホール・1階ラウンジ)

4 出席予定者 (別紙の通り)

- 年1回開催, 仙台以外
- 事務局連絡責任者
- 医+1: 東北大
- 連絡網
- 役員

—みかみね

日本フンボルト協会東北支部会則（案）

[2016年5月7日制定]

（名称）

第1条 本会は、日本フンボルト協会東北支部と称する。

（事務所）

第2条 本会の連絡事務所は、支部総会の定めたところに置く。

（構成及び目的）

須田研

第3条 本会は、東北地域（青森県、秋田県、岩手県、山形県、宮城県及び福島県）に在住又は在勤する日本フンボルト協会の会員（以下、「本会員」とする。）をもって構成し、日独を中心とした学術・文化の交流及び本会員相互間の親睦を図ることを目的とする。

（事業）

第4条 本会は、支部総会の開催、関連情報の本会員への提供その他前条の目的を達成するために必要な事業を行う。

（役員）

第5条 本会に、次に掲げる役員を置く。

一 支部長 1名

木村

二 副支部長 1名

田口

三 幹事 若干名

会計・総務 須田 長谷川

2. 支部長は、日本フンボルト協会理事長が同協会理事のなかから指名した者をあてる。

その他の役員は、本会員の中から総会において選任する。

3. 役員任期は2年とし、再任を妨げない。

（支部長、副支部長及び幹事の職務）

第6条 支部長は、本会の会務を総括し、本会を代表する。

2. 副支部長は、支部長を補佐し、支部長に事故があるときは、支部長の職務を代理する。

3. 幹事は、会計事務その他本会の運営に必要な管理事務を掌理する。

（支部総会）

第7条 支部長は、毎年1回本会員の通常総会を招集しなければならない。

2. 支部長は、必要があるときは臨時総会を招集することができる。

3. 本会員の5分の1以上の者が会議の目的事項を示して総会の開催を請求したときは、支部長は臨時総会を招集しなければならない。

4. 総会の議事は、別に定める場合を除き、出席した本会員の過半数をもって決する。

（総会の議長）

第8条 支部長は、総会の議長となる。

2. 支部長に事故があるときは、副支部長が議長の職務を行う。

3. 支部長及び副支部長ともに事故があるときは、総会において、議長の職務を行う者を

定める。

(会則の変更)

第9条 本会則を変更するには、総会において出席した本会員の3分の2以上の賛成を得なければならない。

(会計)

第10条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

2. 本会の決算は、幹事が総会に報告し、その承認を得なければならない。

附則

第1条 本会則は、2016年5月7日より適用する。

2016年度 日本フンボルト協会 東北支部年次総会、DAADアルバムニ会

(東北大学 片平キャンパス さくらホール 2016. 05. 07)

	氏名	Name	Vorname	専門分野	留学先	勤務先	
1	阿部 ひろみ	Abe	Hiromi	Geschichte	2010-2013 Erlangen-Nürnberg	Erlangen-Nürnberg大学博士課程	DAAD
2	阿部 純二	Abe	Junji	Strafrecht	1968 Bonn	東北大学 名誉教授	AvH
3	藤田 宙靖	Fujita	Tokiyasu	Öffentliches Recht	1972 Freiburg	元:最高裁判所判事、東北大学名誉教授	AvH
4	長谷川 隆文	Hasegawa	Takafumi	Neurologie	2006 Tübingen	東北大学 大学院医学系研究科	AvH
5	畠中 美菜子	Hatanaka	Minako	Germanistik	1965-67 Göttingen, Würzburg		DAAD
6	稲葉 馨	Inaba	Kaoru	Verwaltungsrecht	1986 Freiburg 1998 Freiburg	東北大学 大学院法学研究科	AvH
7	木村 理	Kimura	Wataru	Chirurgie, Anästhesiologie	1990 Würzburg	山形大学 医学部副学部長	AvH
8	小林 陵二	Kobayashi	Ryoji	Strömungsforschung, Techn. Strömungslehre	1966 Freiburg	東北大学名誉教授、石巻専修大学名誉教授	AvH
9	村上 丈伸	Murakami	Takenobu	Neurophysiologie	2011 Frankfurt am Main	福島県立医科大学 神経内科学	AvH
10	佐藤 源之	Sato	Motoyuki	Elektrotechnik	1988-89 Hannover	東北大学 東北アジア研究センター	DAAD
11	佐藤 龍臣	Sato	Yasumi	Physik	2005-2006 Bochum	東北大学 大学院情報科学研究科	DAAD
12	嶋崎 順子	Shimazaki	Junko	Germanistik	2001-2003 Würzburg	仙台高等専門学校	DAAD
13	須田 利美	Suda	Toshimi	Kernphysik	1993 Darmstadt	東北大学 電子光理学研究センター	AvH
14	隅野 行成	Sumino	Yukinari	Elementarteilchenphysik	1996 Karlsruhe	東北大学 大学院理学研究科物理学科	AvH
15	田所 諭	Tadokoro	Satoshi	Angewandte Informatik	1997 Duisburg	東北大学 大学院情報科学研究科	AvH
16	山内 英生	Yamauchi	Hidemi	Chirurgie	1979 Heidelberg	(独) 国立病院機構仙台医療センター名誉院長 東北福祉大学特任教授	AvH